

東日本大震災 9年目の記録

3.11
伝承・減災
プロジェクト

令和2年3月
宮城県土木部

～みやぎの住宅・社会資本
再生・復興の歩み～



— 表紙写真 —



①	主要地方道岩沼蔵王線 志賀姥ヶ懐トンネル 開通 (岩沼市・村田町)
②	気仙沼港 災害復旧工事 完成 (気仙沼市)
③	一般県道大島浪板線 気仙沼大島大橋 供用開始 (気仙沼市)
④	仁斗田地先海岸 災害復旧工事 完成 (石巻市)
⑤	主要地方道女川牡鹿線 小乗浜復興道路 供用開始 (女川町)
⑥	矢本海浜緑地 再開園 (東松島市)
⑦	国道 398 号志津川復興道路 供用開始 (南三陸町)
⑧	東名水門自動閉鎖システム 運用開始 (東松島市)
⑨	一般県道石巻工業港矢本線 定川大橋 供用開始 (石巻市)
⑩	二級河川桜川水系桜川 災害復旧工事 完成 (気仙沼市)

「東日本大震災9年目の記録」発刊に寄せて

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から9年が経過し、被災地での復旧・復興も目に見える形で進捗を実感できるようになりました。これまでの職員の取組と、国や他の都道府県、市町村、関係機関・団体、地域の皆様の温かいご支援に深く感謝申し上げます。

令和元年度は、宮城県震災復興計画の「発展期」の2年目であり、土木部では「復興総仕上げ 宮城の発展へスパート ～創造的復興の完遂にむけて～」を目標に掲げ、復旧・復興の進捗をより多くの県民の皆様にお示しすることを心がけて事業を進めてまいりました。津波により甚大な被害を受けた沿岸部の防潮堤や河川堤防、水門施設等の復旧工事は最盛期を迎え、着々と完成しているところです。昨年度の災害公営住宅全戸完成につづき、東松島市・矢本海浜緑地の開園、気仙沼大島大橋の供用開始など、県民の皆様にも復旧・復興の姿を実感していただけるようになってきていると感じております。

令和2年度は「発展期」の3年目となり、震災からの復旧・復興を力強く、かつ、きめ細かに進め、『創造的復興』の結実と、ふるさと宮城のさらなる飛躍に取り組みます。さらに、被災者の生活再建や被災市町の復興まちづくりに密接に関連する復興事業や、公共土木施設の災害復旧事業の早期完成を最重点で推進してまいります。

さて、宮城県土木部では震災を風化させないとともに、今後発生する災害に備えて震災の経験を後世に伝えていく「3.11伝承・減災プロジェクト」を進めております。その取組の一つとして「東日本大震災9年目の記録」を編集いたしました。今後も復旧・復興の取組を記録し、県内外に発信していきたいと考えております。この記録誌が、本県のみならず、他の自治体、関係機関・団体における今後の防災・伝承・減災に少しでもお役に立てれば幸いです。

これからも、職員全員が一丸となって東日本大震災からの復旧・復興へ取り組んでまいりますので、今後とも引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

令和2年3月

宮城県土木部長 門脇 雅之

目次

「東日本大震災9年目の記録」発刊に寄せて

第1章	復旧・復興トピックス	P 1
	国・宮城県・土木部の9年目の歩み	2
第2章	復旧・復興 9年目の取り組み	P 15
	復旧・復興の進捗状況	1 6
	土木部の組織体制.....	2 2
	土木総務課	2 4
	事業管理課	2 8
	用地課	3 2
	道路課	3 6
	河川課	4 0
	防災砂防課	4 4
	港湾課	5 0
	空港臨空地域課	5 6
	都市計画課	6 2
	復興まちづくり推進室	7 0
	建築宅地課	7 4
	住宅課	7 8
	営繕課	8 2
	設備課	9 0
	大河原土木事務所.....	9 4
	仙台土木事務所	1 0 2
	北部土木事務所	1 2 0
	北部土木事務所栗原地域事務所	1 3 4
	東部土木事務所	1 5 0
	東部土木事務所登米地域事務所	1 6 8
	気仙沼土木事務所.....	1 8 0
	仙台塩釜港湾事務所	2 0 4
	石巻港湾事務所	2 1 4
	仙台地方ダム総合事務所	2 2 2
	大崎地方ダム総合事務所	2 2 6
	栗原地方ダム総合事務所	2 3 2

第3章 公共土木施設の完成事例…………… P 2 3 7

災害復旧事業（河川，海岸，橋梁，港湾）	
河川・海岸保全施設……………	2 3 8
定川大橋……………	2 4 0
花渚浜地区海岸……………	2 4 2
相馬亘理線……………	2 4 4
桜川……………	2 4 6
仙台塩釜港（西ふ頭観光栈橋）……………	2 4 8
雄勝港海岸伊勢畑地区……………	2 5 0
復興事業（海岸，砂防等）	
矢本海浜緑地……………	2 5 2
国道398号 志津川復興道路……………	2 5 4
気仙沼大島大橋……………	2 5 6
仙台塩釜港（津波漂流物対策施設）……………	2 5 8
石巻港区海岸雲雀野地区……………	2 6 0

巻末資料 東日本大震災の被害状況

応援いただいた自治法派遣職員数…………… P 2 6 3

1. 人的被害……………	2 6 5
2. 住家・非住家被害……………	2 6 6
3. 各施設の被害額……………	2 6 7
4. 公共土木施設等の被害額……………	2 6 8
5. 応援いただいた自治法派遣職員数……………	2 6 9

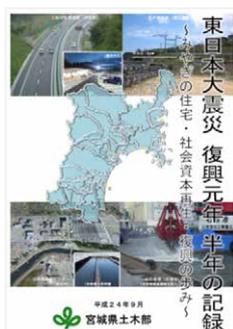
— 東日本大震災 年次記録誌（宮城県土木部版） —



東日本大震災の記録
(暫定版)
(平成 23 年 9 月発刊)



東日本大震災
1年の記録
(平成 24 年 3 月発刊)



東日本大震災
復興元年 半年の記録
(平成 24 年 9 月発刊)



東日本大震災
2年目の記録
(平成 25 年 3 月発刊)



東日本大震災
3年目の記録
(平成 26 年 3 月発刊)



東日本大震災
4年目の記録
(平成 27 年 3 月発刊)



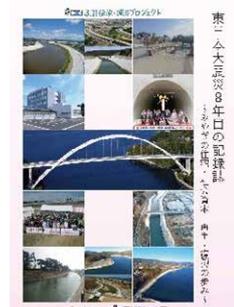
東日本大震災
5年目の記録
(平成 28 年 3 月発刊)



東日本大震災
6年目の記録
(平成 29 年 3 月発刊)



東日本大震災
7年目の記録
(平成 30 年 3 月発刊)



東日本大震災
8年目の記録
(平成 31 年 3 月発刊)

宮城県土木部では、平成 23 年度から、東日本大震災に関する部内各課（室）・地方機関の復旧・復興の取り組みについてまとめ、「東日本大震災の記録（宮城県土木部版）」として発刊しています。